＜様式1＞

平成 30年 07月 09日

国土交通大臣　殿

地域型住宅グリーン化事業　適用申請書

【平成30年度】

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実に相違ありません。

地域型住宅の名称	地域に根差した快適住宅
グループの名称	和歌山・良い家つくりの会
直近採択グループ番号	06-0358-0603

（グループ代表者）

代表者名	北山　卓嗣	代表者印
代表者所属先	キタヤマトーヨー住器株式会社	
代表者所在地	和歌山県和歌山市西浜860	
代表者電話番号	073-446-2560	

（グループ事務局）

事務局事業者名	キタヤマトーヨー住器株式会社	
事務局担当者名	前田　拓哉	印
事務局郵便番号	641-0036	
事務局所在地	和歌山県和歌山市西浜860	
事務局電話番号	073-446-2560	
事務局FAX	073-446-2561	
事務局担当者E-mail	maeda@kitayama-toyo.co.jp	

※）　日付以外は、様式2-1からリンクする為、入力は必要はありません。

＜地域型住宅の生産体制＞　　＜様式２－１＞

１．地域型住宅の名称(必須)	地域に根差した快適住宅
２．グループの名称(必須)	和歌山・良い家つくりの会
３．直近採択グループ番号(必須)	06-0358-0603
４．地域型住宅供給対象地域(必須)	和歌山県・大阪府・京都府・兵庫県・奈良県
５．結成年(必須)	2015　年
６．グループ代表者名(必須)	北山　卓嗣
７．グループ代表者の所属先(必須)	キタヤマトーヨー住器株式会社
８．グループ代表者所在地(必須)	和歌山県和歌山市西浜860
９．グループ代表者電話番号(必須)	073-446-2560
１０．グループ事務局事業者名(必須)	キタヤマトーヨー住器株式会社
１１．グループ事務局担当者名(必須)	前田　拓哉
１２．グループ事務局郵便番号(必須)	641-0036
１３．グループ事務局所在地(必須)	和歌山県和歌山市西浜860
１４．グループ事務局電話番号(必須)	073-446-2560
１５．グループ事務局FAX番号(必須)	073-446-2561
１６．グループ事務局担当者E-mail(必須)	maeda@kitayama-toyo.co.jp

（構成員数）		（構成員を含まない理由）
Ⅰ．原木供給	9	原木供給事業者が海外事業者の為、念書が取得できません。
Ⅱ．製材・集成材製造・合板製造	17	製材・集成材・合板製造事業者が海外事業者の為、念書が取得できません。
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）	7	
Ⅳ．プレカット	7	
Ⅴ．設計	15	
Ⅵ．施工	11	
Ⅶ．木材を扱わない流通	1	
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種	0	

	対象となる地域材の名称	地域材の産地	認証制度等の名称 ※以下該当の1、2、3の番号を番号記入欄に記入してください。 1.都道府県の産地認証制度等によるもの 2.民間の第三者機関による認証制度(FSC、PEFC、SGEC等) 3.林野庁作成の「木材・木材製品の合法性、持続可能性のためのガイドライン(平成18年2月)に基づき合法性が証明されるもの 4.クリーンウッドに基づき合法であることが確認された木材・木材製品（合法伐採木材等証明）	番号記入欄	国内・国外
A．使用する地域材に関する事項　(必須)	■　合法木材証明制度を利用する	国産材		3	国内
	■　合法木材証明制度を利用する	外材		3	国外
	■　PEFC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	■　PEFC認証制度を利用する	外材		2	国外
	■　SGEC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	■　FSC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	■　FSC認証制度を利用する	外材		2	国外
	■　FIPC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	■　クリーンウッド法に基づく証明	国産材		4	国内
	■　クリーンウッド法に基づく証明	外材		4	国外
	紀州材	和歌山県	紀州材認証システム	1	国内

B．平成３０年度における補助対象の木造住宅 の申請要望戸数、地域材加算要望戸数、 三世代同居対応加算要望戸数（必須）	長寿命型	長期優良住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限100万円)		15	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	15	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限100万円)		1	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	1	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸
			未経験工務店(3戸(7戸)以下)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限110万円)		12	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	12	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限110万円)		1	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	1	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸
	高度省エネ型	認定低炭素住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限100万円)		3	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	3	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限100万円)		1	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	1	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸
			未経験工務店(3戸(7戸)以下)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限110万円)		3	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	3	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限110万円)		1	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	1	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸
		性能向上計画認定住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上))の申請戸数	今年度要望する戸数(上限100万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限100万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸
			未経験工務店(3戸(7戸)以下)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限110万円)		1	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	1	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限110万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸
		ゼロ・エネルギー住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)による申請戸数	今年度要望する戸数(上限125万円)		10	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	10	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限125万円)		1	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	1	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸
			未経験工務店(3戸(7戸)以下)による申請戸数	今年度要望する戸数(上限140万円)		10	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	10	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限140万円)		1	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	1	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸

C. 平成30年度当初予算における補助対象の優良建築物の申請要望棟数及び床面積	優良建築物の申請棟数	今年度要望する棟数及び面積	0	棟
			0	㎡
		その内9月までに交付申請が確実にできる棟数及び面積	0	棟
			0	㎡

D. 当提案が採択された場合の各住宅事業者における補助対象戸数の配分ルール （必須）	地域型住宅グリーン化事業の補助事業への参加を希望する工務店へ配分する。 実物件のある工務店を優先し、具体性の高い物件をもっている工務店で抽選し、配分する。

E．平成２９年度の執行状況(必須)	長寿命型(長期優良住宅)								
	採択戸数	7	戸	交付申請戸数	6	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	6	戸
	高度省エネ型(認定低炭素住宅)								
	採択戸数	1	戸	交付申請戸数	1	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	1	戸
	高度省エネ型(性能向上計画認定住宅)								
	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	0	戸
	高度省エネ型(ゼロ・エネルギー住宅)								
	採択戸数	5	戸	交付申請戸数	4	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	4	戸
	優良建築物型								
	採択棟数	0	棟	交付申請戸数	0	棟	完了実績(竣工予定含む)棟数	0	戸
	採択床面積	0	㎡	交付申請床面積	0	㎡	完了実績(竣工予定含む)床面積	0	㎡

＜様式 2-2・Ⅰ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅰ．原木供給（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に原木供給者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて原木供給者を含まないことがある場合の理由
原木供給事業者が海外事業者の為、念書が取得できません。

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅰ．原木供給						
38	Ⅰ － 7	八幡浜官材協同組合		795-0086	愛媛県大洲市成能字大池原甲510番5	0893-50-1250
30	Ⅰ － 10	西牟婁森林組合		646-1101	和歌山県田辺市鮎川597番地の101	0739-49-0221
34	Ⅰ － 13	ひろしま木材事業協同組合		737-0134	広島県呉市広多賀谷3-1-1	0823-71-7141
30	Ⅰ － 19	有限会社新宮原木市場		647-0025	和歌山県新宮市あけぼの4-64	0735-22-6174
30	Ⅰ － 25	龍神村森林組合		645-0414	和歌山県田辺市龍神村東401	0739-78-0246
30	Ⅰ － 32	株式会社山長商店		646-0011	和歌山県田辺市新庄町377	0739-22-2605
38	Ⅰ － 36	愛媛県森林組合連合会		790-0003	愛媛県松山市三番町4-4-1	089-941-0164
40	Ⅰ － 38	大木坑木有限会社		828-0021	福岡県豊前市大字八屋2544番地の14	0979-83-2059
38	Ⅰ － 40	株式会社宇和原木市場		797-0044	愛媛県西予市宇和町加茂323	0894-62-2851
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅱ．製材・集成材・合板製造（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

＜様式 2-2・Ⅱ＞

グループ構成員に製材・集成材・合板製造業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて製材・集成材・合板製造業者を含まないことがある場合の理由
製材・集成材・合板製造事業者が海外事業者の為、念書が取得できません。

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅱ．製材・集成材・合板製造						
38	Ⅱ － 7	八幡浜官材協同組合		795-0086	愛媛県大洲市成能字大池原甲510番5	0893-50-1250
30	Ⅱ － 8	株式会社伸栄木材		649-2101	和歌山県西牟婁郡上富田町岡2番地	0739-47-2678
30	Ⅱ － 9	株式会社かつら木材商店		649-2621	和歌山県西牟婁郡すさみ町周参見3719番地の5	0739-55-2270
34	Ⅱ － 11	中国木材株式会社		737-0134	広島県呉市広多賀谷3-1-1	0823-71-7141
33	Ⅱ － 12	銘建工業株式会社		717-0013	岡山県真庭市勝山1209	0867-44-2695
30	Ⅱ － 20	有限会社田中木材通商		640-8463	和歌山県和歌山市楠見中6-12	073-465-3016
30	Ⅱ － 25	龍神村森林組合		645-0414	和歌山県田辺市龍神村東401	0739-78-0246
30	Ⅱ － 32	株式会社山長商店		646-0011	和歌山県田辺市新庄町377	0739-22-2605
38	Ⅱ － 37	有限会社マルヨシ		796-8035	愛媛県八幡浜市若山2番耕地15番地	0894-24-6991
38	Ⅱ － 39	宇和国産材加工協同組合		797-0021	愛媛県西予市宇和町野田400-4	0894-62-3778
38	Ⅱ － 41	菊地木材株式会社		797-0035	愛媛県西予市宇和町河内94番地	0894-66-0933
30	Ⅱ － 44	有限会社東住宅資材		649-6323	和歌山県和歌山市井ノ口531-1	073-477-2535
29	Ⅱ － 46	谷一木材株式会社		632-0063	奈良県天理市西長柄町680番地	0743-67-0126
31	Ⅱ － 47	株式会社日新		684-0075	鳥取県境港市西工業団地100番地	0859-47-0303
32	Ⅱ － 48	島根合板株式会社		697-1326	島根県浜田市治和町口895-2	0855-27-1625
33	Ⅱ － 53	院庄林業株式会社		708-0013	岡山県津山市二宮22番地の1	0868-28-2111
29	Ⅱ － 57	株式会社櫻井		639-3114	奈良県吉野郡吉野町丹治15-1	0746-32-0563
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					

＜様式 2-2・Ⅲ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く、長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）						
30	Ⅲ － 4	タケヤテック株式会社		642-0015	和歌山県海南市且来1396番地の1	073-483-7000
30	Ⅲ － 5	リビングショップ和歌山有限会社		642-0015	和歌山県海南市且来1396番地の1	073-421-8555
30	Ⅲ － 14	キタヤマトーヨー住器株式会社		641-0036	和歌山県和歌山市西浜860	073-446-2560
38	Ⅲ － 42	愛媛林産商事株式会社		791-8044	愛媛県松山市西垣生町1728-3	089-972-0303
30	Ⅲ － 44	有限会社東住宅資材		649-6323	和歌山県和歌山市井ノ口531-1	073-477-2535
13	Ⅲ － 54	株式会社エヌ・シー・エヌ		108-0075	東京都港区港南1-7-18	03-6872-5601
27	Ⅲ － 62	株式会社ノゾミ		594-1121	大阪府和泉市下宮町319番地	0725-90-3535
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞　Ⅳ．プレカット（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

＜様式 2-2・Ⅳ＞

グループ構成員にプレカット事業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいてプレカット事業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅳ．プレカット						
30	Ⅳ － 6	株式会社クズモト		641-0036	和歌山県和歌山市西浜1660-108	073-445-3600
30	Ⅳ － 21	株式会社山本進重郎商店		641-0036	和歌山県和歌山市西浜1660-60	073-447-1100
27	Ⅳ － 27	ナカザワ建販株式会社		596-0822	大阪府岸和田市額原町180番地	0724-41-3580
30	Ⅳ － 32	株式会社山長商店		646-0011	和歌山県田辺市新庄町377	0739-22-2605
27	Ⅳ － 45	プレテック株式会社		559-0025	大阪府大阪市住之江区平林南2-11-108	06-6681-8022
26	Ⅳ － 55	株式会社岡本銘木店		614-8101	京都府八幡市川口浜37-1	075-972-4110
27	Ⅳ － 56	マルコマ株式会社		587-0042	大阪府堺市美原区木材通4-9-15	072-369-6610
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ｖ．設計（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

＜様式 2-2・Ｖ＞

グループ構成員に設計事業者を含まない場合、その理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ｖ．設計							○	○
30	Ｖ － 2	株式会社明建ハウス二級建築士事務所		643-0031	和歌山県有田郡有田川町野田511番地2	0737-23-7789	○	
30	Ｖ － 3	三洋建設株式会社一級建築士事務所		643-0031	和歌山県有田郡有田川町野田511番地2	0737-52-6088	○	
30	Ｖ － 15	田中一級建築士事務所		649-6313	和歌山県和歌山市楠本113-1	073-462-0686	○	
30	Ｖ － 17	株式会社バウ建築企画設計事務所		640-8319	和歌山県和歌山市手平3丁目11番9号	073-425-3781	○	
30	Ｖ － 22	森岡設計		640-8483	和歌山県和歌山市園部596-4 シャトレM201	073-473-5330	○	
30	Ｖ － 24	ユニテクノス建築設計事務所		640-8028	和歌山県和歌山市匠町11-3 STEPビル2F	073-427-2047	○	
30	Ｖ － 28	和田一級建築設計事務所		641-0036	和歌山県和歌山市西浜452-10	073-444-1100	○	
30	Ｖ － 30	株式会社スタジオパートスリー		644-0003	和歌山県御坊市島686-1	0738-24-3343	○	
30	Ｖ － 33	有限会社タナカエ務店一級建築士事務所		646-0003	和歌山県田辺市中万呂262-37	0739-26-8525	○	
30	Ｖ － 34	樹心建築設計室		646-0011	和歌山県田辺市新庄町3442-65	0739-26-3320	○	
30	Ｖ － 49	SIMS建築設計		640-8043	和歌山県和歌山市福町28 ハウスブルーネ102	073-488-6624	○	
30	Ｖ － 50	橋本浩行建築設計室		649-6428	和歌山県紀の川市東国分480-2	0736-60-4664	○	
30	Ｖ － 52	グッドライフデザインオフィス		640-8287	和歌山県和歌山市築港3-29-4	073-431-3429	○	
30	Ｖ － 61	原建築二級建築士事務所		649-1112	和歌山県日高郡由良町網代３の８	0738-65-3365	○	
30	Ｖ － 64	周藤二級建築設計事務所		641-0022	和歌山県和歌山市和歌浦南3丁目5-6	073-463-5850	○	
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ⅵ. 施工-1（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）							11	○	○
30	Ⅵ - 1	78234	株式会社明建ハウス		643-0031	和歌山県有田郡有田川町野田511番地2	0737-23-7789	○	
30	Ⅵ - 16	78215	みやびホーム		640-8319	和歌山県和歌山市手平4丁目1－4	073-431-3947	○	
30	Ⅵ - 18	78246	株式会社蔭山組		640-8241	和歌山県和歌山市雑賀屋町東ノ丁71番地	073-422-9361	○	
30	Ⅵ - 23	78321	有限会社アート工房匠人		640-8028	和歌山県和歌山市匠町11－3　STEPビル2F	073-427-2047	○	
30	Ⅵ - 29	78211	スマイルホーム		640-8453	和歌山県和歌山市木ノ本261－23	073-456-6123	○	
30	Ⅵ - 31	78323	有限会社タナカ工務店		646-0003	和歌山県田辺市中万呂262-37	0739-26-8525	○	
30	Ⅵ - 35	78274	紀北地所株式会社		649-6222	和歌山県岩出市岡田389－1	0736-61-5554	○	
30	Ⅵ - 43	78248	株式会社関口建設		640-8483	和歌山県和歌山市園部951の2	073-462-6171	○	
30	Ⅵ - 51	78261	株式会社浅井良工務店		640-8287	和歌山県和歌山市築港3-29-4	073-431-3429	○	
30	Ⅵ - 60	78279	原建築		649-1112	和歌山県日高郡由良町網代3の8	0738-65-3365	○	
30	Ⅵ - 63	78228	株式会社岡谷工務店		649-6306	和歌山県和歌山市上黒谷83-5	073-463-4822	○	
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅵ. 施工－2（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

＜様式 2-2・Ⅵ-2＞

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	平成29年（1月～12月）の元請実績及び直近3年の年平均元請実績										補助金活用実績の合計数(H27～H29)			被災地に該当	ZEHビルダーに該当	BELS工務店に該当
Ⅵ. 施工-2				元請の新築住宅供給戸数		うち木造長期優良住宅の実績		うち認定低炭素住宅・性能向上計画認定住宅の実績合算		うち木造ゼロエネ住宅の実績		優良建築物の着工床面積の実績		長期優良住宅	高度省エネ型住宅	ゼロエネ住宅	○	○	○
				H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均						
30	Ⅵ － 1	78234	株式会社明建ハウス	23 戸	22 戸	7 戸	6 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
30	Ⅵ － 16	78215	みやびホーム	2 戸	1 戸	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	1 戸	1 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	○
30	Ⅵ － 18	78246	株式会社蔭山組	2 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	1 戸	1 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	○
30	Ⅵ － 23	78321	有限会社アート工房匠人	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	
30	Ⅵ － 29	78211	スマイルホーム	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	
30	Ⅵ － 31	78323	有限会社タナカ工務店	15 戸	14 戸	6 戸	3 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	
30	Ⅵ － 35	78274	紀北地所株式会社	2 戸	2 戸	2 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	4以上	3以下	3以下		○	
30	Ⅵ － 43	78248	株式会社関口建設	3 戸	3 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	2 戸	2 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	4以上		○	○
30	Ⅵ － 51	78261	株式会社浅井良工務店	8 戸	8 戸	8 戸	8 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	4以上	3以下	3以下		○	
30	Ⅵ － 60	78279	原建築	4 戸	3 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	2 戸	1 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			○
30	Ⅵ － 63	78228	株式会社岡谷工務店	3 戸	5 戸	0 戸	0 戸	3 戸	5 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						

<グループ構成員記入用リスト>Ⅶ. 木材を扱わない流通

<様式 2-2・Ⅶ>

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅶ. 木材を扱わない流通						
30	Ⅶ － 14	キタヤマトーヨー住器株式会社		641-0036	和歌山県和歌山市西浜860	073-446-2560
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					

＜様式 2-2・Ⅷ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種（畳、瓦、襖等の住宅資材の供給事業者等）

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種						
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　＜様式3－1＞

1．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称） 地域に根差した快適住宅	（地域型住宅供給対象地域） 和歌山県・大阪府・京都府・兵庫県・奈良県
2．グループの名称・結成年（必須）	（グループの名称） 和歌山・良い家つくりの会	（結成年） 2015　年
3．過去のグリーン化事業採択グループ番号（必須）	06-0358-0603	

4．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ア．特徴ある地域型住宅の目標設定

【平成30年度対応方針】		◎、○記入欄
①地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の重視する性能	今後起こりえる南海地震等に備えて、長期優良住宅仕様については、耐震等級2以上の住宅設計をし、耐震等級3も推奨していく。 省エネルギー対策については、ゼロ・エネルギー住宅はBELS取得は必須で、長期優良住宅・認定低炭素住宅・性能向上計画認定住宅もBELS取得を推奨していく。	◎
②地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の建て方や様式	台風の上陸が多いことや、南海地震に備え、地震や風に強い住宅づくりをする。 建物が不整形とならないプランニングに注意するように取り組む。 構造検討する際には、柱の直下率を上げる事に注意する。	◎
③地域の気候・風土等に根差した地域型住宅のデザインルール	比較的温暖な地域であるため、南面の開口部は、冬期に日射を多く取り入れる設計とする。 開口部は、断熱性能を高めると共に、日射取得も考慮して、冬季の暖房エネルギー負荷を軽減させる事を考慮する。	◎
④ ①～③の背景	和歌山県の気候は、北は瀬戸内海式気候、南は太平洋側気候に分類され、比較的気候は温暖である。 降水量は南部の山地で多く県内への台風の上陸も多い。 地震については、南海トラフの影響により昭和21年に昭和南海地震が発生。 今後また南海地震の発生が懸念されている。	◎
⑤その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	夏期の冷房エネルギー負荷を考慮して、通風にも配慮した窓配置計画とする。	◎

イ．効率的で適切な就業環境が確保された住宅生産体制の整備

【平成30年度対応方針】					◎、○記入欄
a	①-1 用材の寸法規格化	■ 行っていない	□ 行っている→	内容：	
	①-2 使用建材の統一	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：主要構造部(土台を除く)に国産材または合法木材またはPEFC認証材を使用する。	◎
	①-3 標準仕様の設定	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：住宅の断熱性能を高める為に、断熱材については、熱伝導率λ：0.040以下の断熱材を使用する。(ただし補助的に使用する断熱材は除く) 開口部については、窓の性能値4.65以下のサッシを使用する。	◎
	②-1 建材・資材調達の共同化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：用材の寸法規格化や建材の統一、標準仕様の設定については、グループで建てる住宅の意図を理解する必要があるため、グループ構成員を通して材料を調達する。	◎
	②-2 調達事務の合理化	■ 行っていない	□ 行っている→	内容：	
	③ 生産の合理化等に向けた検討委員会等の設置	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：グループ代表、事務局、構成員から組織する委員会を設置し、省エネ性の高い住宅の生産ができる体制を協議する。	◎
	④ 生産の合理化等に向けて事務局が果たす役割	□ ない	■ ある →	内容：生産の合理化等に向けた委員会等の検討実施体制の委員会で協議した内容をグループ構成員に情報を発信し、長期優良住宅・認定低炭素住宅・性能向上計画認定住宅・ゼロ・エネルギー住宅の活用を促進させる。	◎
b	① グループの信頼性向上に向けた施工基準	□ ない	■ ある →	内容：設計段階において、グループ構成員の設計事務所が、長期優良住宅・認定低炭素住宅・性能向上計画認定住宅・ゼロ・エネルギー住宅に求められる性能(構造計算、外皮計算等)を行い、チェックする。	◎
	② グループの信頼性向上に向けた検査ルール	□ ない	■ ある →	内容：住宅の品質が確保されていることを客観的に示すため、住宅性能評価の建設評価チェックリストに基づいた自主検査を実施する。	○
	③ グループの信頼性向上に向けた見積・積算のルール	□ ない	■ ある →	内容：見積、積算に不慣れな工務店に対して、グループ内で情報共有やルール化の体制構築を目指す。	○
	④ グループの信頼性向上に向けたその他の具体的取組	□ ない	■ ある →	内容：グループ内の施工業者において、長期優良住宅・認定低炭素住宅・性能向上計画認定住宅・ゼロ・エネルギー住宅のいずれかでも、本事業において、経験する事を目指す。	◎
c	① 週休2日制の導入の取組	■ ない	□ ある →	内容：	
	② 技能や経験にふさわしい処遇の実現に向けた取組	■ ない	□ ある →	内容：	
	③ 社会保険への加入	■ ない	□ ある →	内容：	
	④ 安全及び健康の確保のための取組	□ ない	■ ある →	内容：グループ内の施工業者において、現場での安全対策・効率的な作業方法等、グループ内で情報共有する。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		グループの信頼性向上に向けた、その他の具体的取組を促進させるために、長期優良住宅・認定低炭素住宅・性能向上計画認定住宅・ゼロ・エネルギー住宅となる仕様を共通化し、未経験業者でも取り組みしやすい体制を構築する。			◎

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－２＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）地域に根差した快適住宅	（地域型住宅供給対象地域）和歌山県・大阪府・京都府・兵庫県・奈良県
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）和歌山・良い家つくりの会	（結成年）2015　年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0358-0603	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ウ．長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備

【平成30年度対応方針】						◎、○記入欄
a	①住宅履歴情報の蓄積	①-1 内容・蓄積の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：住宅の価値を存続させる為に、設計図書等の重要書類はデータ化して、事務局に住宅履歴情報サービスに蓄積・保存することを推奨する。	○
		①-2 情報サービス機関の活用	■ ない	□ ある →	内容：	
		①-3 履歴情報蓄積の確認手法	□ ない	■ ある →	内容：定期点検、更新時に確認した情報を自主管理で保存し確認する。	◎
	②メンテナンス基準の整備	②-1 点検の共通ルール	■ ない	□ ある →	内容：	
		②-2 補修の共通ルール	■ ない	□ ある →	内容：	
		②-3 点検補修実施の確認手法	□ ない	■ ある →	内容：定期点検、更新時に確認した情報を自主管理で保存し確認する。	◎
	③住まいの管理	③-1 住まい管理勉強会の実施	□ ない	■ ある →	内容：長期にわたる住宅の維持管理について、住まい手の意識が高まるように、メンテナンス(住まいの管理手帳/住宅金融普及協会発行)をお客様に支給し、住まい手の自主的な維持管理を促す。	○
		③-2 DIY体験会等の実施	■ ない	□ ある →	内容：	
		③-3 その他の相談会等の実施	■ ない	□ ある →	内容：	
	④	維持管理委員会等の設置	□ ない	■ ある →	内容：グループ代表、事務局、構成員から組織する維持管理検討委員会を設置し、維持管理における内容を協議する。	○
	⑤	その他の維持管理の手法	■ ない	□ ある →	内容：	
b	①	グループ構成員の倒産廃業時のバックアップルール	□ ない	■ ある →	内容：グループ構成員の工務店が廃業や倒産した場合、事務局が複数の会員工務店を紹介できるフォロー体制を検討する。	◎
	②	過去の瑕疵内容等に学ぶ勉強会の実施	□ ない	■ ある →	内容：瑕疵が起こりやすい事例を瑕疵保険会社とタイアップし勉強会を実施する。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。			完成後、1年、5年、10年、20年、30年の定期点検を実施する。			○

エ．グループの技術力の向上

【平成30年度対応方針】						◎、○記入欄
a	①	未経験工務店等への施工技術研修会等の開催	□ ない	■ ある →	内容：グループで研修会、視察会を計画し、技術力の向上を図る。	◎
	②-1	品質管理のための共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：ゼロ・エネルギー住宅ではBELS取得を必須とする。	◎
	②-2	上記共通ルールが守られていることの確認手法	□ ない	■ ある →	内容：建設住宅性能評価に基づき、自己チェックする。	○
	③-1	需給計画の策定	□ ない	■ ある →	内容：構造見学会・完成内覧会・勉強会をする機会を設け、グループ全体の技術力向上に取り組む。	◎
	③-2	技術力向上のための中長期的な計画	□ ない	■ ある →	内容：2020年、2030年に向けて、より省エネ性能の高い住宅が求められる事は必至である為、ゼロ・エネルギー住宅の勉強会や見学会を開催し、未経験工務店の技術力向上を促す。	◎
	④	③に基づく業種ごとの合理化の取組	□ ない	■ ある →	内容：長期優良住宅・認定低炭素住宅・性能向上計画認定住宅・ゼロエネルギー住宅となる仕様を共通化し、未経験業者でも取り組みしやすい体制を構築する。設計、施工、流通業者においても、合理的な提案ができるように理解を深める。	◎
b	①-1	省エネ技術講習会への施工事業者社員の参加人数	昨年度までの終了者数		今年度の参加目標人数	
	①-2	省エネ技術講習会への請負技能者等の参加人数	昨年度までの終了者数		今年度の参加目標人数	
	②	省エネ技術講習会への参加促進のための取組	□ ない	■ ある →	内容：グループ事務局が省エネ技術講習会の開催情報をグループ構成員に連絡して情報を共有する	◎
c	①	新たな技術等の導入	□ ない	■ ある →	内容：HEAT20設計ガイドブックを活用し、地域の気候風土に合わせた取り入れ方や住宅の総合的な省エネ手法の技術力を学ぶ。	○
	②	新たな技術等の開発	□ ない	■ ある →	内容：上記①で参考にした設計手法を、設計住宅に導入し、施工後お客様へのヒアリングによる効果を検証する。外張り断熱工法や付加断熱といった、より断熱性能の高い施工方法を推奨していく。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。			建物の省エネ性能、特に外皮による性能は、サッシの性能により影響が大きいということをお客様に説明し、高断熱サッシ(トリプルガラス、5層ガラス等)の採用を勧める。			◎

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－３＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）地域に根差した快適住宅	（地域型住宅供給対象地域）和歌山県・大阪府・京都府・兵庫県・奈良県
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）和歌山・良い家つくりの会	（結成年）2015 年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0358-0603	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

オ．地域の産業・住文化・景観等への寄与

【平成30年度対応方針】			◎、○記入欄
a	① 地域材利用に関する共通ルール（必須）	主要構造部(土台を除く)に国産材または合法木材またはPEFC認証材を使用する。 和歌山県の紀州材の使用を推奨していく。	◎
	② 地域材利用の1棟当たりの割合（必須）	□ 50%未満　■ 50%以上　□ 80%以上	◎
	③ 標準的な地域材の使用部位（必須）	主要構造材　土台：■ 使用していない　□ 使用している 柱：□ 使用していない　■ 使用している 梁・桁等の横架材等：□ 使用していない　■ 使用している 羽柄材　間柱、根太、垂木等：■ 使用していない　□ 使用している 造作材　枠材、廻縁等：■ 使用していない　□ 使用している 板材　壁板、床板等：■ 使用していない　□ 使用している	◎
	④ 地域材の流れ（フロー図）などグループの取組に関する補足説明	原木供給、製材・集成材・合板製造、プレカット等、グループ構成員を通して、供給されること。 Ⅰ．原木供給 → Ⅱ．製材・集成材・合板製造 → Ⅲ．建材流通 ↓ ↓ Ⅳ．プレカット ↓ Ⅵ．施工	
b	①-1 地域材在庫把握の仕組	□ ない　■ ある → 内容：グループ構成員の原木供給業者等からの情報を事務局を通して情報発信する。	○
	①-2 地域材価格の共有の仕組	□ ない　■ ある → 内容：グループ構成員の原木供給業者等からの情報を事務局を通して情報発信する。	○
	② グループ全体における地域材の需給予測	□ 行っていない　■ 行っている→ 内容：供給業者もグループ構成員に多く参加しているので、安定した供給が可能と思われる。	○
c	①-1 畳の活用	■ 行っていない　□ 行っている→ 内容：	
	①-2 和瓦の活用	■ 行っていない　□ 行っている→ 内容：	
	①-3 襖の活用	■ 行っていない　□ 行っている→ 内容：	
	①-4 障子の活用	■ 行っていない　□ 行っている→ 内容：	
	②-1 その他地域の伝統的な素材の活用	□ 行っていない　■ 行っている→ 内容：和歌山県の紀州材を使用した造作物や家具などをお客様に提案する。	◎
	②-2 その他地域の伝統的な意匠の活用	□ 行っていない　■ 行っている→ 内容：和歌山県の紀州材を使用した造作物や家具などをお客様に提案する。	◎
d	① 地域の伝統的なデザインを継承する取組	□ 行っていない　■ 行っている→ 内容：内装デザインにおいて、仕上に木材を利用して木の温かみのある空間デザインを心掛ける。	○
	② 地域の住まい方の継承につながる取組	□ 行っていない　■ 行っている→ 内容：長期にわたる住宅のメンテナンス方法を、住まい手に良く理解してもらうために、十分な説明を行う。	○
	③ 地域の街並み形成へ寄与する取組	□ 行っていない　■ 行っている→ 内容：地区計画、条例等、周辺地域の景観に配慮した住宅設計を設計段階で検討する。	◎
	④ 和の住まいの要素を取入れた取組	□ 行っていない　■ 行っている→ 内容：軒出やひさし等の設置による日射遮蔽の検討をする。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		主要構造部以外の間柱、大引、母屋、垂木などにも地域材を積極的に活用する。	○

カ．その他

【平成30年度対応方針】		◎、○記入欄
東日本大震災の復興に資する取組	震災被災地域が生産地となっている商品や、被災地域企業の商品の活用を検討する。	○
平成28年熊本地震の復興に資する取組	震災被災地域が生産地となっている商品や、被災地域企業の商品の活用を検討する。	○

※）行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（高度省エネ型・優良建築物型のみ）　　＜様式３－４＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称） 地域に根差した快適住宅	（地域型住宅供給対象地域） 和歌山県・大阪府・京都府・兵庫県・奈良県
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称） 和歌山・良い家つくりの会	（結成年） 2015 年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0358-0603	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

キ．グループが取組む木造住宅・建築物の特徴
※この項目は、高度省エネ型、優良建築物型を申請するグループのみ記入してください。
※申請に係る認定低炭素住宅、性能向上計画認定住宅、ゼロ・エネルギー住宅、優良建築物の性能や特徴等について記入してください。

耐震性能、省エネ性能へ観点をおき、グループで定めた性能を確立した住宅設計を行うことを目標とする。

◆【長期優良住宅】

〇耐震設計、構造についての知識向上を図る。

〇耐震等級2等級以上の住宅設計とし、品質が確保されていることを客観的に示すため、
現場検査において住宅性能評価の建設評価チェックリストに基づいた自主検査を行う。

〇省エネ対策を考慮し、低炭素住宅の基準を満たすことを推奨する。

◆【認定低炭素住宅】【性能向上計画認定住宅】

〇充填断熱仕様を原則とする。

〇設備については、以下の設備機器を推奨する。
空調設備については、高効率空調設備

〇給湯器については、高効率給湯器(エコキュート又はエコジョーズ以上)

〇高断熱浴槽、節水節湯水栓等

〇照明器具は、白熱灯を使用しない。調光照明を使用する。

◆【ゼロエネルギー住宅】
住宅の断熱工法について、充填断熱、外張り断熱、付加断熱の3工法の標準仕様作りをする。
経験が無い工務店様でも、断熱仕様を選択すれば、基準をクリアできる設計施工マニュアルを作成する。
〇LIXIL SUPERWALL工法　〇フェノバボード充填断熱工法　〇吹付断熱工法　などそれぞれの仕様で基準達成モデルを作成する。

〇BELSを取得を必須とする。

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。